

部局名	総務企画部	所属名	総合企画課	所属長名	青井 憲治	電話	483-1151 内線2330
-----	-------	-----	-------	------	-------	----	-----------------

1. 事務事業の位置付け・概要 (PLAN)

コード	3040	事務事業名称	企画政策調整事業	短縮コード	経常	3040	臨時	3723				
予算区分	会計	01	一般会計	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	07	企画費
区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> その他		根拠法令等	①八千代市進行管理規程, 八千代市第4次総合計画推進会議設置要領, 八千代市総合計画策定会議設置要領, 八千代市総合計画審議会条例								
事業概要 (事務事業を開始したきっかけを含めて記入)												
①昭和44年地方自治法の改正により, 第2条第4項に「基本構想」の規定が織り込まれ, 地域における総合的かつ計画的な行政運営を図ることを目的に総合計画の策定及び進行管理を実施。(平成23年5月の法改正により, 本規定は撤廃) ②地方分権推進法(平成7年5月)の制定に伴い, 自治体における「自己決定・自己責任」の原則に基づいた自立的な行政システムの構築を目指し, 平成11年度に「(仮称)自治憲章制定検討事業」を第3次総合計画に位置付けて実施。												
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測				総合計画の施策体系	6本の柱(章)	07	計画の推進のために					
①平成23年5月の地方自治法改正により, 基本構想の策定義務が撤廃された。これを受けて, まちづくりを進めていく上での指針となる中長期的な計画をどのように位置づけていくかに重点が移ることが想定される。 ②自治基本条例について, 市民をはじめとする広範な方々の参加の下での十分な検討が必要であるとされてきた。しかし一方で, 上記の地方自治法改正を受けて, 基本構想・基本計画の内容を自治基本条例等に組み込む事例が出てきていることから, 早期制定に向けての要請も予想されている。					大項目(節)	01	市民主体による自立的な行政経営					
					中項目	03	第3章持続可能な行政経営の確立					
					小項目(施策)	01	(1)効率的な行政運営の確立					
					細項目	01	①成果を重視した行政運営の推進					
						07	⑦広域行政の推進					
				実施計画の計画事業	5057	北部地域生活支援バス運行事業						
7104	(仮称)自治基本条例制定検討事業											
計画事業の位置付けの有無				<input type="checkbox"/>	計画事業期間	~	計画事業費	千円				

2. 事務事業の目的・指標・実績 (DO)

対象 (誰を何を対象にしているのか)	1. 進行管理対象事業 ①実施計画事業 ②実施計画外事業 2. 市政運営のあり方 3. 市民						
手段 (具体的な事務事業のやり方、手順、詳細)	※平成24年度に実際に行ったこと: 1. 第4次総合計画前期実施計画 ①計画事業の進行管理 ②計画事業の見直し ③前期実施計画書の改訂 2. 北部地域生活支援バスの試行運行 3. 八千代市制施行45周年記念事業(八千代市イメージキャラクター制作事業) 4. 公共施設再配置等の推進 ※平成25年度に計画していること: 1. 第4次総合計画前期実施計画①計画事業の進行管理 ②計画事業の見直し ③前期実施計画の改訂 2. 北部地域生活支援バスの本格運行 3. 自治基本条例制定に向けた検討 4. 公共施設再配置等の推進						
意図 (何を狙っているのか)	①計画行政の推進 ②自治体運営の基本理念や住民の自治体運営への参画と協働の仕組みなど「自治体運営の基本原則」を明文化することにより, 「住民自治」の推進を図る。 ③効率的な行政経営						
ねらい(上位施策の意図)	入力対象外						
区分	指標	実施計画事業	事業	23年度	24年度		25年度
				実績	計画	実績	計画
対象指標	指標1	実施計画事業	事業	94	90	91	87
	指標2	実施計画外事業	事業	1	2	2	1
	指標3						
活動指標	指標1	進行管理状況報告回数	回	2	2	2	2
	指標2	総合計画審議会開催回数	回	2	1	0	1
	指標3	総合計画策定会議開催回数	回	2	2	2	2
成果指標	指標1	計画事業の執行率(事業費)	%	83.02	100	80.12	100
	指標2	計画事業の執行率(事業数)	%	100	100	98.92	100
	指標3						
上位成果指標	指標1						
	指標2						
	指標3						

コード	3040	事務事業名称	企画政策調整事業		所属名	総合企画課	
	単位	23年度		24年度		25年度	
		実績	計画	実績	計画		
事業費(A)	国	千円					
	県	千円					
	地方債	千円					
	一般財源	千円	367	1,021	1,700	2,520	
	その他	千円	3,612				
主な事業費の内訳			報酬：169千円 消耗品費：105千円 委託料：3,612千円（前年度繰越分）	報酬：120千円 報償費：255千円 消耗品費：233千円 印刷製本費：176千円 手数料：180千円	報償費：144千円 消耗品費：229千円 印刷製本費：106千円 手数料：86千円 委託料：1,124千円	報酬：120千円 消耗品費：450千円 委託料：1,943千円	
人件費(B)		千円	49,541.4	47,251.8	49,701.5	57,456.1	
トータルコスト(A)+(B)		千円	53,520.4	48,272.8	51,401.5	59,976.1	

3. 事務事業の評価(SEE)

評価類型	評価事項	評価区分	理由					
目的妥当性	①事業目的が上位の施策に結びついているか？	<input checked="" type="checkbox"/> 結び付いている	施策「効率的な行政運営の確立」を推進するための重要な事業であるため。					
		<input type="checkbox"/> 結び付くが見直しの余地がある						
		<input type="checkbox"/> 結びつきが弱い・ない						
		<input type="checkbox"/> 評価対象外事項						
②すでに所期目的を達成しているか？ ※「達成している」を選んだ場合、⑥に進んでください。	<input type="checkbox"/> 達成している	①基本構想（総合計画）は、総合的かつ計画的な行政運営を図るためには欠かせないものであり、市政が続くかぎり継続して行うべき事業であるため。 ②新たな行政課題や市民ニーズを的確に把握しながら、効率的・効果的な行政運営に努めていく必要があるため。						
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成していない							
	<input type="checkbox"/> 評価対象外事項							
③民営化で目的を達成できるか？ ※民営化・・・事務事業の全部又は一部の実施主体を全面的に民間事業者等に移行すること。 (民間委託は、権限に属する事務事業等を委託することで、民営化とは異なる。)	<input type="checkbox"/> 可能性はある	本市が目指すまちづくりの基本的な指針・計画等を定め、推進するものであり、民営化になじまないため。						
	<input checked="" type="checkbox"/> 可能性はない							
	<input type="checkbox"/> 評価対象外事項							
④「対象」・「意図」の設定は現状のままで良いか？	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のままでよい	所期目的の変更はなく、現状の「対象」・「意図」の設定で結果に結びつくため。						
	<input type="checkbox"/> 見直す必要がある							
	<input type="checkbox"/> 評価対象外事項							
有効性・効率性	⑤今後、有効性や効率性を向上させる可能性はあるか？ 可能性がある場合は、⑤-2, 3を記入する。 可能性がない場合は、理由を記入する。	<input type="checkbox"/> 有効性向上の可能性はある	八千代市イメージキャラクターの活用に努め、市のイメージアップを図る。(市の総合的なイメージアップと市内外へのPRを図る) 公共施設の再配置等を推進する。					
		<input type="checkbox"/> 効率性向上の可能性はある						
		<input checked="" type="checkbox"/> 両方可能性はある						
		<input type="checkbox"/> 可能性がない						
		<input type="checkbox"/> 民間委託等						
⑤-2 有効性や効率性を向上させる手段は何か？ 該当する手段を選択し、具体的な方法と得られる効果を記入する。手段が「類似事業との統合・役割見直し」である場合は、該当する類似事業を記入する。	<input type="checkbox"/> 再任用職員及び臨時的任用職員等の活用	類似事務事業名称	1		実施主体(所管部署)			
	<input type="checkbox"/> IT化等の業務プロセスの見直し					2		実施主体(所管部署)
	<input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し							
⑤-3 推進にあたっての課題はあるか？(一時的な経費増・市民の理解等)	<input type="checkbox"/> ある							
	<input checked="" type="checkbox"/> ない							

コード	3040	事務事業名称	企画政策調整事業			所属名	総合企画課																				
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。		<input checked="" type="checkbox"/> 改革・改善して継続 <input type="checkbox"/> 手法プロセスの改革・改善 <input type="checkbox"/> 事業規模の拡大・縮小 <input type="checkbox"/> 統合・役割見直し <input checked="" type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 事業完了 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続			平成24年度に制作した八千代市イメージキャラクター「やっち」を活用し、市のイメージアップを図る。公共施設の再配置等を推進し、地域毎の公共施設の適正配置や老朽化対策などの諸課題に対応していく。																					
	⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">経 費</th> </tr> <tr> <th>削 減</th> <th>不 変</th> <th>増 加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成 果</td> <td>向 上</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>不 変</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>低 下</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </tbody> </table>					経 費			削 減	不 変	増 加	成 果	向 上	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	不 変	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	低 下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	経費を要することなく、八千代市のイメージアップを図れるよう、キャラクターの活用に努める。また、公共施設再配置等を推進することにより、成果は向上する。
		経 費																									
		削 減	不 変	増 加																							
成 果	向 上	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																							
	不 変	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																							
	低 下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																							

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など	
<p>①基本構想について、現状の正しい分析なくして将来構想は作成できない。八千代市の抱える厳しい現状を市民に提示するとともに、あらゆる情報を公開して透明性を高め、共に考え協力しながら将来の街づくりを構想することが、市民主体のまちづくりにつながるのではないかと。</p> <p>②前期基本計画では現状分析が不十分で、また用語も抽象的でわかりづらい。実現に向けての強い意気込みを感じることができず、残念だ。</p> <p>③部門別計画の「現況と課題」について、一般論にとどまっているもの、定量的な話がないもの、現状と問題点との結びつきが不明なものが多いので、再検討を望む。</p> <p>④自治基本条例は、早計に制定するのではなく、市民をはじめとした広範な方々の参加のもとに検討を進めるべきである。</p> <p>⑤イメージキャラクターを用いた、東葉高速鉄道ラッピング車両の運行や、ツイッター開設の要望があった。</p> <p>⑥公共施設再配置の問題について、早急な取り組みや、ホームページでの公表をするよう要望があった。</p> <p>⑦2年連続人口減少の見込みを受けて、基本構想・前期基本計画は見直さないのかという意見があった。</p>	

所属長コメント	第4次総合計画前期基本計画の着実な推進に向け、前期実施計画の進行管理及びローリングを行うとともに、公共施設の再配置等に係る計画の策定に向け検討を進めていく。 また、イメージキャラクター「やっち」の活用による、市のPRについて積極的に取り組んでいく。	
評価調整委員会評価	<input checked="" type="checkbox"/> 改革改善して継続 <input type="checkbox"/> 手法プロセスの改革・改善 <input type="checkbox"/> 事業規模の拡大・縮小 <input type="checkbox"/> 統合・役割見直し <input checked="" type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 事業完了 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続	計画事業の進行管理及びローリングを行いつつ、第4次総合計画前期実施計画の着実な推進を図ること。また、イメージキャラクター「やっち」の効果的な活用などにより、八千代市のPRに努め、市のイメージアップを図ること。さらに、公共施設再配置等の取り組みを推進し、効率的な行政運営に努めること。